

川崎スポーツ



10月14日(日) 15日(月) 16日(火)

JAセレサ川崎杯サンケイスポーツ杯争奪戦

FII

激戦も層の厚さは南関勢

10月14日から開催される川崎競輪はJAセレサ杯として行われるF2ナイター。ガールズケイリンも含めた12レースで開催される。

メインの1、2班戦は矢口大樹(千葉95期)、地元川越勇星(神奈川111期)らを擁する南関ラインの戦力が歩リード。出口真浩(神奈川63期)や鈴木良太(静岡86期)らの援護陣も充実している。北日本ラインで中村弘之(北海道109期)の機動力を中心にキメ脚鋭い佐藤雅彦(宮城87期)も展開ひとつで勝ち切る力。関東勢は機動力が少なく不安要素はあるが、山口貴弘(栃木84期)や近藤寛央(東京97期)らは目標不在でも自在に戦えるので怖い存在となりそうだ。

チャレンジャーは菅田謙仁(宮城109期)、竹山慶太(宮城105期)らの機動力に、新人の上野雄太(熊本113期)らがどう戦うかに注目だ。

ガールズケイリンは実績断然の梶田舞(栃木104期)と、先行力抜群な梅川風子(東京112期)の2強が中心となるシリーズ。

A級主力選手

中村 弘之 輔
北海道・109期



優勝候補の一人は中村弘之輔。今年前半はスランプに苦しんだが、今期はこのまま順調にレースを消化していけばS級を目指せる位置にいる。鋭いタッチが持ち味で、カマン、まくりが勝ちパターンだが近況は長い距離を踏んでも戦える脚力が付いている。いざい

いう時はヨコの動きもこなせるので、弱点は減りつつあるが普段から練習を共にする兄の中村敏之輔(北海道91期)に話を聞くと「やはりタッチ力は凄いですね。脚力的にもS級で戦えるだけの力は十分にあると思います。でも、まだまだレース運びが下手。もっといいレースも多いから、それが伸びてくればまだまだ強くなると思いますよ」という評価。実際に1着も多いが、勝ち切れるレースの取りこぼしも少なくはない。早々と出世を果たす同期が多いが、まだまだ伸びしろは十分にあるだけに今後の成長に期待できる。今シリーズ注目の一車だ。

川越 勇星 神奈川・111期



予選からの注目株は地元の川越勇星。父は引退した川越義朗(神奈川61期)で、常に競輪が近くにある環境で育ってきた2世選手。まだまだ粗削りな部分も多い川越だが、父譲りの長く踏めるパワーには定評があり、練習仲間からも「S級を目指せる力があるし、あとは流れに乗る瞬発力が身に付けば」と太鼓判を押される好素質。現在も積極的に攻めるレースで奮闘しているが、立ち遅れて力を出し切れず終いの結果も少なくない。課題の瞬発力やスピードが身に付いてレースの流れに乗れるようになれば、すぐにS級でも戦えるようになるはず。実戦で経験を積んで力を出し切るレースを続けていけば、自力で地元バンクを沸かせてきた父・義朗のようなファンに愛される選手に成長するはず。今シリーズも果敢に攻める川越に注目したい。

CR級主力選手

櫻井 利之
神奈川・101期



かつてはS級を目指せる位置までのレベルにいた櫻井利之だが、度重なる落車負傷で苦しみ、現在はチャレンジャー戦で奮闘している。その現状は差してきて、自力含みのレースで光明は差してきてきた。だいたい反応して仕掛けられるようになつてきましたね。出せる時は自力も出ているとコソコソと状態を戻している感じがする。今期は南関地区の自力型が少ないだけに、番組次第では自分で動くケイリスも想定される。しかし、地元バンクを熟知した櫻井ならタイムシグ良くなりまくりを打てば勝ち切る。良い時期に比べたらまだまだの状態だが、30歳を過ぎてからピークを迎える選手も多いため、まだまだ上を目指せる素質は十分。自力を含めた総力戦で切り抜けて、地元優勝を狙って欲しいところ。



ガールズ主力選手 梅川 風子 東京・112期



先行日本と言えは奥井連(東京106期)との呼び声が高いがこの梅川風子も着実に先行で力を付けている。今期に関しては既に7場所、21走を消化しているが、バンク線を通できなかったレースはわずかに3回。確定板上に載れずの着外は1回。長い距離を踏める強力な地脚は魅力のひとつである。最近では京王閣のバンクに色んな地区から練習に来る人達がいるから、実戦形式の良い練習ができていたのが大きい」と語るが、強いメンタルと追い込んだトレーニングができていない。まくりの決まり手も増えているが、バンクを取るまくりで仕掛けは早い。既にガールズケイリン界で屈指の先行選手に成長した。今後大きなレースで活躍することは間違いない注目選手。

那須 萌美 宮崎・114期



114期の新人選手から那須萌美に注目したい。学校時代は16勝を挙げた連対率も高く在籍4年で卒業。陸上で培った高い身体能力を生かしたレースで奮闘している。前回途中欠場で本休んからの復帰戦なので状態に不安はあるが、現在競走得点も500点台を維持してきている。本人に持ち味を開くでも、脚力はスプリンターだと思っても、スプリンターのような低速度からの踏み出しが苦手で、展開が早いようなレースのほうが持ち味は出ると思えます」と自己分析。実際にガールズケイリンのトップクラスの選手が相手でも流れに乗れているからこそ、デビューから7戦で4度の優出を果たしているのだから。更にタテ脚を磨けば上位に食い込むだけの素質はありそうなので、今後の活躍が楽しみな選手。復帰初戦の走り次第だが、状態に問題無ければ優出も十分だ。

URBAN BANK かわさきケイリン

×	▲	○	注	◎	予想氏				
鈴木良太	相澤政宏	佐藤雅彦	川越勇星	近藤寛央	出口真浩	中村弘之輔	山口貴弘	矢口大樹	名
静岡	宮城	宮城	神奈川	東京	神奈川	北海道	栃木	千葉	府県
86	99	87	111	97	63	109	84	95	期別
A1	A1	A1	A2	A1	A1	A1	A1	A1	級別
3回	2回	6回	5回	2回	0回	8回	3回	12回	1着
4回	6回	4回	3回	5回	2回	2回	7回	3回	2着
1回	2回	3回	4回	3回	4回	3回	2回	0回	3着
13回	9回	8回	7回	11回	7回	8回	8回	9回	着外
0回	0回	0回	0回	0回	2回	0回	0回	0回	棄権
0回	1回	0回	0回	0回	1回	0回	0回	0回	失格
21回	20回	21回	19回	21回	15回	21回	20回	24回	出走回数
14.20%	10.00%	28.50%	26.30%	9.50%	0.00%	38.00%	15.00%	50.00%	勝率
33.30%	40.00%	47.60%	42.10%	33.30%	13.30%	47.60%	50.00%	62.50%	連対率
38.00%	50.00%	61.90%	63.10%	47.60%	40.00%	61.90%	60.00%	62.50%	3連対率
0回	0回	0回	11回	0回	0回	3回	0回	15回	H数
0回	0回	0回	10回	0回	0回	6回	1回	17回	B数
92.00	90.36	93.42	90.47	91.85	91.15	93.71	93.55	94.58	競走得点

決勝想定メンバー